

# 旧若杉小学校跡地の 本格活用に関する検討

令和6年11月発行

## WORKSHOP NEWS

令和6年1月に策定した「杉並区区立施設マネジメント計画」では、施設の老朽化など区立施設の課題にどのように対応していくのかについて、区が計画案を策定する前に区民の皆さんと一緒に考えることとしています。

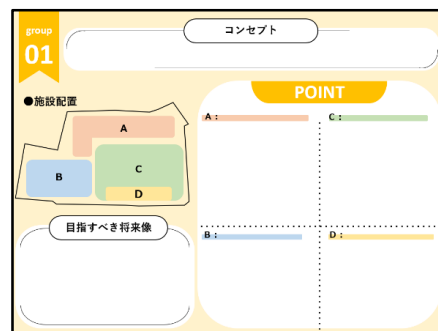
このニュースでは、令和6年11月～令和7年2月に全4回開催する「旧若杉小学校跡地の本格活用に関する検討」のワークショップの様子をお伝えします。

### ワークショップの目的

このワークショップでは、旧若杉小学校跡地の本格的な活用方法の検討に当たり、まちの魅力向上や地域の課題解決に繋がるよう「旧若杉小学校跡地をどのような場所にするか」を考えていきます。

#### ●ワークショップでの検討内容

「このまちがもっと好きになる、ずっと住み続けたいくなる」  
「この場所に訪れたい」と思えるような、旧若杉小学校跡地の本格活用における「コンセプト」と「コンセプトに基づく活用方法」を考え、各グループで成果物を1つ作成していきます。



▲成果物イメージ

#### ●ワークショップ終了後のスケジュール

ワークショップ終了後は、ワークショップで検討した内容等を基に、区が活用に関する基本方針・基本計画を策定します。その際、適宜、オープンハウス形式の地域意見交換会等を開催するなど、幅広く意見を聞きながら、取り組んでいきます。令和8年度以降は策定した計画に基づき、具体的な取組を実施する予定です。

令和6年11月～  
令和7年2月

令和7年3月～  
令和7年9月頃

令和7年9月～  
令和8年3月頃

令和8年度～

ワークショップ  
の開催

基本方針の  
検討・策定

基本計画の  
検討・策定

計画に基づく  
取組の実施

start of workshop!

# 第1回ワークショップの内容

## 施設の現状や地域が抱える課題を共有しよう！

旧若杉小学校跡地の基礎情報等について区から情報提供を行うとともに、実際に校舎内の見学を行いました。

### 区からの情報提供

旧若杉小学校跡地の概要・基礎情報、これまでの経過のほか、旧若杉小学校跡地周辺の区立施設の状況などについて、ご説明しました。

なお、旧若杉小学校の本格活用に当たって、さまざまな角度から比較検討を行った結果、既存校舎の「解体」を前提に跡地活用を検討することを基本的な方向性としていることをお伝えしました。



旧若杉小学校跡地の概要は4面をご覧ください

### 感想共有

活用方法を考える前に、区からの情報提供を聞いた上での率直な感想や気づき、疑問点などを、グループ内で1人ずつ順番に共有しました。

#### 参加者の感想

地域の方の防災やオープンスペースへの強い思いを感じました

解体を基本的な方向性としていることに驚いた

### 施設見学



暫定活用している施設や未利用となっている部分などを見学し、雨漏り等をはじめとした施設の老朽化の状況を見ていただきました。

既存の校舎を引き続き活用する場合は、老朽化への対応や消防設備機器の改修等が必要となること、耐震性を保つ上で教室間の壁は撤去できないことをお伝えしました。

## 旧若杉小学校跡地の活用方法を考えてみよう！

参加者一人ひとりが思い描く旧若杉小学校跡地の活用方法について、グループワークや個人ワークを通して、それぞれアイデアを出し合いました。

### グループワーク

旧若杉小学校跡地の活用方法を考えるに当たり、各参加者の想いや考えを出し合うとともに、他の参加者の意見を聞いて新たな視点や気づきを得ることを目的に、グループワークを行いました。

旧若杉小学校跡地を「こんな風に活用して、この地域をこんなまちにしたい」「こんな人達に来てもらいたい、そのためにこうしたい」という想いを、他の参加者と共有するとともに、自分の意見をまとめていきました。



### 個人ワーク



グループワークで話した内容等を踏まえ、ワークシートにそれぞれが考える活用方法を明文化しました。

地域の防災性を高めるためにできるだけ広いオープンスペースの確保を希望する意見や、駅近という立地からにぎわいの創出や地域の憩いの場を求める意見など、様々なアイデアが出ました。

第2回からは、ワークシートの記載内容を踏まえてグループを組み、旧若杉小学校跡地の活用アイデアの具体化を図っていきます。

### 学識経験者からの評

このワークショップでは、公共施設の整備やあり方について、他自治体においてもアドバイザー等の実績のある讃岐亮先生に、学識経験者としてご参加いただいています。



東京都立大学 建築学科  
讃岐 亮 先生

旧若杉小学校跡地を「どのように使っていくか」を議論する中で、「この場所は地域の中でどんな場所なのか」という場の特性を読み解こうとする言葉が発せられていたのが印象的でした。施設のあり方にこだわらない自由な発想も出ており、次回以降の議論も非常に楽しみにしています。



## more information

## 旧若杉小学校跡地の概要

旧若杉小学校跡地の概要・基礎情報として、以下の内容をお伝えしました。

### 敷地概要

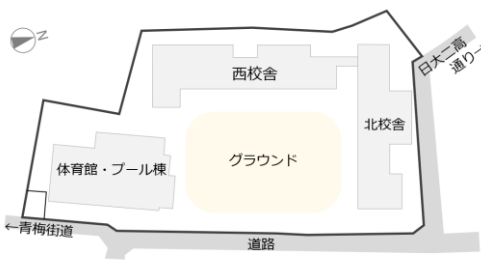
所在地 : 天沼3-15-20  
 用途地域 : 第一種中高層住居専用地域  
 指定建ぺい率 : 60%  
 指定容積率 : 200%



### 建築概要

敷地面積 : 7,424.14㎡  
 建築面積 : 2,549.83㎡  
 延床面積 : 5,489.22㎡

### 配置概要



	北校舎	西校舎	体育館・ プール棟
建設年	昭和42年	昭和44年	昭和55年
築年数	57年	55年	44年
延床面積	1,901.39㎡	2,493.50㎡	919.91㎡

### 旧若杉小学校閉校からこれまでの経過

平成20年 : 旧若杉小学校閉校・天沼小学校開校  
 平成22年 : 天沼小学校が現在の場所に移転  
 平成23年 : 保育室若杉 開設  
 平成27年 : 重症心身障害児通所施設「わかば」開設  
 平成28年 : 日大幼稚園仮設園舎貸付開始 (平成30年3月まで) ・郷土資料室保管庫として使用開始  
 平成31年 : パピーナ荻窪天沼保育園開設・さざんかステップアップ教室「荻窪教室」開設

### CHECK

ワークショップ当日の配布資料のほか、  
 区立施設マネジメント計画の  
 内容などについて、区ホーム  
 ページ (右2次元コード) に  
 掲載しています。



### ■ 問い合わせ

杉並区 政策経営部企画課  
 施設マネジメント担当  
 〒166-8570  
 杉並区阿佐谷南1-15-1  
 ☎03-5307-0822